

※講師及び開催日は変更することがあります。

研 修 名	林業ICT技術研修（県内取組事例）	C	4
お薦めポイント	林業ICTって何？意外と身近です。すでに現場で使っている事例を紹介。自社に導入する際の参考にしてください。		
背景と目的	林業経営体の多くは一度に多くの担い手を増やすことは困難であり、現場作業・事務問わず効率を上げて事業量を拡大していくためには、スマート林業ツールの普及と定着が必要です。愛知県では、コンサルと林業経営体と一緒に自社に必要なICT林業技術に取り組む「ICT林業経営体支援業務」を行っています。本研修ではこのようなICTの知識を持つ技術者の育成を図ります。		
到達目標	ICT技術を導入し効率化した県内事例の紹介。ICTの有効性・自社への応用について考える。		
受講要件	①愛知県内で、森林・林業に携わっている者 ②研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者		
定 員	15名（最少催行人数5名）		
開催場所	岡崎市内を予定		
講 師	愛知県農林基盤局林務部林務課職員 NBCコンサルタンツ株式会社 大津元希氏 株式会社リフォレスター 佐野新太郎氏 株式会社フォルテ森林技術経営研究所 中尾友一氏		
開 催 日	令和8年8月28日（金）		
内 容	・愛知県のスマート林業の取組（概要） ・R7に取り組んだ「ICT林業経営体支援業務」3事例の紹介		
教 材	講師作成の配布資料		
備 考	R8は【D2】意欲と能力のある林業経営体育成研修と併催		
 (写真はイメージです) スマート林業についての講義(2025)			